

放射線検査(レントゲン・CT)を受けられる患者様へ

患者 ID :

患者氏名 :

【放射線による人体への影響】

放射線による人体への影響には、「確定的影響」と「確率的影響」があります。

○確定的影響

「一定量以上の放射線被曝により、一定の割合で起こる反応」を確定的影響といいます。

ここでいう反応は、白血球減少・脱毛・白内障などが知られています。

検査で用いる放射線の量は、微量であるためご安心下さい。

○確率的影響

「一定量の被曝をしても影響が必ず現れるわけではなく、被曝量が多くなるほど影響が現れる確率が高まる」影響を確率的影響といいます。ここでいう影響は、癌などが知られています。

検査で用いる極めて低線量域の放射線では、被曝と確率的影響の関係は明らかにされていません。

そのため、過度に不安になる必要はありません。

【今回の放射線検査の必要性】

患者様の症状に合わせて、「放射線被曝による不利益」よりも「放射線検査を行うことによる利益」が大きいと判断した場合のみ、患者様とご相談のうえ放射線検査を行います。

必要と判断した場合のみ放射線検査を行いますので、ご安心下さい。

【当院における医療被曝低減に関する取り組み】

当院では、最新の機器を導入しており、被曝低減と画質向上を両立しています。

また、定期的に機器点検を行い、放射線量の適正性を担保しています。

説明日 :

説明医師 :
